



表1 疾患別新患数（1997年～2001年11月）

	1997	1998	1999	2000	2001	1997～2001
1 脳卒中, その他の脳疾患, 脳外傷	70	44	45	62	27	248 (13.2%)
2 脊髄損傷, その他の脊髄疾患	34	21	18	17	11	101 ( 5.4%)
3 リウマチを含む骨関節疾患	125	151	122	143	168	709 (37.6%)
4 脳性麻痺を含む小児疾患	7	4	10	12	10	43 ( 2.3%)
5 神経筋疾患	39	46	42	43	58	228 (12.1%)
6 切断	3	5	3	9	1	21 ( 1.1%)
7 呼吸器疾患	10	8	11	10	7	46 ( 2.4%)
8 循環器疾患	1	10	9	8	11	39 ( 2.1%)
9 消化器疾患	2	5	3	8	5	23 ( 1.2%)
10 固形癌, 肉腫, 腫瘍	18	26	23	43	21	131 ( 7.0%)
11 血液, 内分泌	15	8	6	5	1	35 ( 1.9%)
12 糖尿病	2	4	7	2	4	19 ( 1.0%)
13 熱傷	10	2	5	0	4	21 ( 1.1%)
14 精神疾患	6	2	9	7	3	27 ( 1.4%)
15 deconditioning	4	1	5	3	8	21 ( 1.1%)
16 肥満	4	2	1	1	0	8 ( 0.4%)
17 歯科領域	0	0	8	6	7	21 ( 1.1%)
18 その他	28	33	24	35	23	143 ( 7.6%)
計	378	372	351	414	369	1884 ( 100%)

Hand6.1 %, 五十肩 5.2 %, 変形性腰椎症・ヘルニア等 4.3 %, 変形性頸椎症・頸部外傷等 4.2 %, 膝関節靭帯損傷 2.6 %と続く。なお, 年ごとにみると変形性関節症は増加傾向, 慢性関節リウマチは横這いである。

**司会** どうもありがとうございました。先生のお話の中の脳卒中, 脊髄損傷というのは新鮮症例(フレッシュ)ということでしょうか?

**大澤** 診療科はもともと脳外科もしくは整形外科の先生がオーダーされるのでフレッシュな例もあるし慢

性例もあるのですが, フレッシュが多いのではないのでしょうか?

**司会** 先生の発表によれば, 脳卒中が少なくなっているように思われるのですが, 何か思い当たることがありますでしょうか?

**大澤** 神経内科その他の科の方針があるかと思いません。

**司会** 先生ありがとうございました。では指定発言とすることで実際に維持リハビリテーションに関係しておられます渡部先生にお話をいただきます。「維持リハビリテーション」と言うことで宜しくお願いします。